

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月16日更新

事務事業名		合志市各種大会出場助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	栗木 清智
	施策	9	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	黒田 朋宏
	施策の柱	34	体育の推進			所属班	学務指導班	(内線)	5325
予算科目	会計一般	款 10	項 1	目 3	事業連番 10669	根拠法令	合志市部活動各種大会等出場補助金交付要綱		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	小中学生の全国大会等への参加者より、参加経費の一部補助の要望が高まり、小中学生のスポーツ活動、文化活動奨励の意味からも補助金を出すようになった。以前と比べて種々の大会が開催されており、本市からも県予選を通過しての参加者も増加している。平成22年度からは、要綱を改正し学校の部活動以外の担当窓口を企画財政課へ移行し、学校の部活動のみへの補助を実施する。 また、令和元年度より小学校が社会体育へ移行したことから中学校部活動のみを補助の対象とした。 【事業の内容】児童生徒がスポーツ大会や文化活動を通して、心身ともに健やかな成長が図られるよう、中学校の生徒で組織する団体又は個人が、県大会以上の大会等へ出場する場合に、大会等への出場に要する経費を助成する。
【業務の流れ】	申請受付、補助金交付決定、請求支払い事務、大会参加確認 (実績報告)
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	中学校における部活動が体育連盟等が主催する各種大会において、県大会以上の大会等へ出場する場合に、大会等への出場に要する経費を助成した。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 前年度同様に実施する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 ア: 県大会以上の大会に参加する児童生徒数	予算の主な増減の理由 新設校の開校に伴う補助金の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	県大会以上の各種大会等へ出場する生徒の保護者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 ア: 中学校の生徒
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	県大会以上の大会に参加する経費の一部を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減する。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % ア: 県大会以上の大会に参加し、補助を受けた児童生徒の率
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
①県大会以上の大会に参加する生徒がどの程度いるかの予測は不可能である②令和q3年度から合志楓の森中学校の新設により部活動数が増える③令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため大会の中止が相次いだことから、昨年度県大会以上の大会に参加した中学校の生徒のうち本事業の補助を受けた生徒の率を成果指標とした。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア	人	361	306	140	300	140			
	イ									
② 対象指標	ア	人	6,678	2,038	2,100	2,110	2,150			
	イ									
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100			
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円	3,510	2,532	3,000	65	3,325		
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	3,510	2,532	3,000	65	3,325		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0		
		正規職員従事人数	人	2	3	3	1	4		
		延べ業務時間	時間	350	25	200	5	200		
(B) 人件費計	千円	1,379	99	796	19	796				
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,889	2,631	3,796	84	4,121				

事務事業名	合志市各種大会出場助成事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	---------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 制度の周知を行い、利活用しているため達成の見込みあり。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 全国大会での遠方への参加は保護者にとって多額の出費であり、成果を向上させるには、補助金額の引き上げることだか、市の財政状況を考慮すると現状維持又は補助金の縮小の方向にならざるを得ないので成果向上余地はない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 平成22年度から個人参加については企画財政課の類似する事業に統合したが、部活動の参加補助については、学校からの事務処理の便宜上同様にはできない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 出場大会数に概ね応じた助成であり、事業費の削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 業務を遂行する時間分の人件費は必要最低限である。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 この事業により特定の個人が利益を得ることはない受益者負担はない。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 本市独自の補助事業であるため移行できない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

近年は文化部の大きな大会等への出場がないため、執行額が減少傾向である。各学校の部活動における活躍状況を確認しながら予算要求が必要。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						